

ふれあい大学 35期会 会報 NO13

活動報告

《2025 年 新年会》

2025年9月23日発行
ふれあい大学35期会 総務



久しぶりの仲間と美味しいお酒と料理を堪能しながら楽しくおしゃべり、ビンゴゲーム・カラオケとすすみ、あっという間の2時間でした。

2025年2月25日 恒例の新年会をやまや新館にて開催しました。参加者26名 三木会長の挨拶、白根部長の乾杯でスタートしました。



《清水公園バーベキュー大会》



2025年5月13日（火曜）天候に恵まれ、清水公園バーベキュー場にて、4つのテーブルに分かれ実施しました。久しぶりのバーベキュー、おしゃべりに花を咲かせ、アルコールもすすみました。手料理を用意して頂いたメンバーの皆さんありがとうございました。

《ボッチャ実技講座》



スポーツ推進課 山形 裕紀先生



スポーツ推進課 松澤 柚希先生



令和7年度ふれあい大学の最初の行事として、35期生24名がボッチャについて学び、競技を楽しみました。ボッチャ競技は2020年東京パラリンピックが開催された際にTV中継を拝見しただけで、実際に競技はしたことはありませんでした。今回は参加者が24名と多く、教育センターの視聴覚ホールを確保し、ボッチャについて指導を受け実際に競技を実施することになりました。指導を担当していただいたのは春日部市スポーツ推進課の山形裕紀様と松澤柚希様のお二人です。参加者全員が楽しめるよう競技コートを二面設けることとしました。ボッチャという競技は、ヨーロッパで生まれ年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツで、重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目にもなっています。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近かつけるかを競います。ボールの投げ方は上から投げて下から投げて、あるいは蹴ってもよし、ジャックボールに当てて、自陣に有利な位置に動かしてもよし、ただ頭で思ってもボールが意にするとところに転がらないのも面白いものです。競技の前に指導員から説明を受け、自由に投げたり、転がしたりしましたが、ホールの対面の壁まで転がったり、目の前でストップしたりして慣れるまでは悪戦苦闘でした。上達の言葉に「習うより慣れろ」とありますが、自分の力の加減や投げた方がいいか。転がした方がいいか。工夫しながら投擲しなければボールが転がりません。単なるボールの投げ合いかと思っていましたが、投擲を繰り返しているうちに段々と思ところにボールが転がるようになり、結構な頭脳プレーの競技だと感じました。4グループに分かれて競技を行いました。初代の優勝チームはAグループの関根、丹野、朝日、古澤、吉本、小嶋さんのチームでした。初代チャンピオンおめでとうございます。

11班 野口 信子

《古利根川清掃》



2025年3月2日（日曜日） 35期会からは、有志4名が「第52回 古利根川清掃」に参加いたしました。天候に恵まれ気持ちのいい朝、古利根川周辺のゴミを回収しました。今年は、多くの中学生が参加していたのが、印象的でした。

《2025年 定期総会》



2025年6月24日（火曜日） 11時より ぽぽら春日部4階 第1会議室にて定期総会を開催しました。今年度会員数44名 出席者27名 委任状17名でした。議事は、滞りなく全て原案どおり承認され無事終了しました。今年度より組織を変更して、総務部 健康・スポーツ部と教養・文化部の3部体制から 総務部と企画部の2部体制になりました。会員の皆さんからの活動企画アイデアお待ちしております。今年度もよろしくお願いいたします。



編集後記： 今年度最初の会報です。出来るだけ写真を多用しましたので、ぜひぽぽらのホームページにアップしたカラー版を御覧下さい。各分野で活躍されている方の紹介や班会・クラブのPR等もご紹介したいと思いますのでぜひお知らせ下さい。総務部 関根